

高知県日高村 【平成28年度結婚新生活支援事業費補助金】

市 町 村 名	日高村
事 業 名	日高村結婚新生活支援事業
事業の趣旨・目的	<p>●日高村では、第5次日高村総合振興計画（ひだかスマイルプラン）に基づき、少子化対策として、「日高村光輝く子育て応援金」として、子育て世帯が村内に住宅を新築したり購入した場合は、家屋に対する固定資産税相当額を5年間交付することにより、子育て世帯の負担軽減に努め定住を促進している。又、平成27年には村主催ではじめてとなる「婚活パーティー」を実施したところであるが、まだその効果は未知数である。村としては、低所得者の婚姻件数が少なく、また出会いの機会が少ないこと等から、今後は、出会いの場の創出の取組と、経済的理由により結婚に不安を抱える方への経済的支援を行うことが重要である。</p> <p>●経済的理由により結婚に不安を抱える方に対しては、新婚生活に必要な住居費及び引越費用等を支援することにより、結婚に伴う経済的不安を解消し、結婚の希望をかなえるとともに、子供を産み育てることにより少子化対策を推進する。</p>
地域の実情と課題	<p>●日高村では、1990年以降年少人口を老年人口が上回り少子高齢化が進展している。村の人口も昭和29年の合併時の7,926人から平成22年には5,447人と急激に減少している。出生数は概ね30人程度で推移しているものの、合計特殊出生率は2008年以降国及び県を下回り、1.35となっている。アンケートによると、理想の子供の数は3人と高いものの、最終的には2人となり、子供を持たないという回答もある。若年女性数も、1995年には1,500人に近かったものの、2010年には1,000人を割り込み以降減少の一途を辿っており、今後も、出生数が増加に転じることは厳しい見通しとなっている。</p> <p>●加えて、未婚化・晩婚化が進行しており、経済的な制約が増えることや生活に不安があり結婚をしたくないというアンケート結果もあり、適当な相手がいないことと並び深刻な問題となっている。</p>
市町村における結婚支援の全体像及びその中での本事業の位置づけ	<p>第5次日高村総合振興計画（ひだかスマイルプラン）に基づき、少子化対策として、日高村光輝く子育て応援金「ひだかスマイルプラン」においては、充実した子育て環境と助け合いを中心とした福祉の村を基本目標として、保育料の軽減や医療費の助成等の経済的支援をはじめとして、多様な子育て支援策には取り組んできましたが、その前段となる結婚支援についての取り組みが非常に遅れていました。そのため、日高村人口ビジョンまち・ひと・しごと創生総合戦略では、結婚について「結婚への希望かがやく日高村」を基本方針にして、婚活パーティーの実施や婚活サポーターの育成をすることにより、出会いの機会を増やして、婚姻成立を増加を図ります。そのうえで、夫婦が安心して子供を産み、育てることができる環境づくりに努め子育てしやすい日高村を目指していきます。具体的には、①若年者や低所得者への経済的負担の軽減、②結婚希望者への出会いの機会の提供、③結婚に向けた機運の醸成の取組を行うことです。</p> <p>本事業については、上記取組の①に位置づけています。</p>
重要業績評価指標（KPI）及び定量的成果目標	<p>日高村においては、所得340万円未満の新婚世帯を3件と見込んでいる。より多くの新婚世帯に対し、婚姻に伴う新生活の経済的負担の軽減ができるよう、村発行の広報やHP等での掲載をはじめ、婚活等も活用してPRしていく。</p> <p>これらにより、支給見込み世帯数（3件）に対して、補助金を支給することを目標とする。</p> <p><参考指標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日高村人口ビジョンまち・ひと・しごと創生総合戦略 出生数：32件（平成27年） ⇒ 40人（平成31年） ・婚姻数実績値 婚姻数：21件（H25）⇒21件（H26）⇒18件（H27）⇒11件（H28.12末時点）
実 施 期 間	平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日